

神戸市×ユーハイム スイーツの魅力発信を通じた産業振興に関する事業連携協定の締結 バウムクーヘン AI 職人「THEO（テオ）」に特別住民票を発行

株式会社ユーハイム(本社:神戸市中央区港島中町 7-7-4 代表取締役社長:河本英雄)は、スイーツの魅力発信を通じた産業振興に関して、神戸市と事業連携協定を2023年2月27日に締結いたします。

本協定にもとづき、相互の連携を強化し、神戸のスイーツ文化の魅力発信を通じた地域振興の実現にともに努めていきます。また、ユーハイムが5年かけて開発した、バウムクーヘン AI 職人「THEO（テオ）」が AI 職人として世界で初めて特別住民票の交付を受けます。

なお、本協定は、ユーハイムにとっては、自治体との“初”の事業連携協定締結となります。



1. 事業連携協定の具体的な内容

(1) 神戸のスイーツの魅力発信を通じた地域産業振興に関すること

・バウムクーヘン AI 職人 THEO 等を活用した国内外における神戸スイーツの魅力のプロモーション



(2) フードテック等による神戸スイーツの新たな価値創造に関すること

・市のスタートアップ支援施策との連携・イベントへの参加

・国内外のフードテック企業へのビジネス支援

(3) 持続可能な社会を目指した取り組みに関すること

・神戸地産素材を使用したバウムクーヘンの開発

(4) スイーツを通じた人材育成に関すること

・神戸市内の大学・神戸電子専門学校と連携した課題解決や商品開発



(5) その他、神戸の地域振興に関すること

- ・医療従事者応援
- ・こども食堂や児童養護施設でのプレゼント等でこども応援

2. 協定締結日

令和 5 年 2 月 27 日

3. バウムクーヘン AI 職人「THEO (テオ)」への特別住民票交付

「AI 職人として技を磨き、職人として成長する THEO による新たな取り組みを『神戸発』として、神戸スイーツの名前と共に国内外に広く PR する」ため、神戸市よりバウムクーヘン AI 職人 THEO が「特別住民票」の交付を受け、シンボルキャラクターとして、神戸市とともに事業連携協定を PR していきます。



バウムクーヘン AI 職人「THEO (テオ)」



- ・ユーハイムが開発した AI を搭載したバウムクーヘン専用オープン。
- ・職人が焼く生地の焼き具合を、各層ごとに画像センサーで解析することで、その技術を AI に機械学習させデータ化、無人で職人と同等レベルのバウムクーヘンを焼きあげることができます。

株式会社ユーハイム

1909 年創業、神戸に本社を置く製菓会社です。創業者は日本で最初にバウムクーヘンを焼きあげたドイツ人菓子職人カール・ユーハイム。バウムクーヘンやビスケットなど様々な洋菓子を全国 242 店舗で展開しています。「純正な素材、自然な味わい」をテーマに、創業者のモノづくりを熟練の職人が引き継ぎ、今に伝えています。日本出店 100 周年となる今年、「お菓子には世界を平和にする力がある」をパーパスに掲げ、ブランドロゴやパッケージを一新。バウムクーヘン AI 職人「THEO(テオ)」をはじめ、次世代につなげるお菓子づくりにも取り組んでいます

【ユーハイム Web サイト】

<https://www.juchheim.co.jp>

【THEO Web サイト】

<https://theo-foodtechers.com>

【神戸電子専門学校】

<https://www.kobedenshi.ac.jp/>